

2020年度韓国実習案内

【科目名】日本語・日本文化国際研修Ⅲ(3単位)

【担当教員】朴宣美

【標準履修年次】2～4年生

韓国の歴史と文化、日韓関係の理解を目的とした国際科目

《渡航先》 大邱 慰安婦ハルモニたちとともに、デグ市民の集い
京畿道広州市「旧日本軍慰安婦」たちの共同の家(ナヌムの家)
ソウル 戦争と女性人権博物館
釜山 近代歴史館
啓明大学校、韓国外国語大学校、釜山大学校

《渡航期間》 2020年10月25日(日)～11月1日(日)(予定)

《内容》

「慰安婦問題」解決のために活動する方、歴史教育を担当する教員(高校)、韓国の大学生・高校生との交流を行いながら、「慰安婦問題」を生み出した日韓の近現代史について自ら思索し、学ぶ。また、多文化社会へと変貌する韓国社会に触れる。

《受講生定員》 5～7人

(JASSO奨学金受給に関しては未定。災害・感染症等により海外渡航が困難な場合は閉講となる可能性がある。その場合、春ABの事前学習を行っていても単位は取得できない。)

《費用》 約8万円(飛行機代+滞在費)

《課題》 研究報告書および体験記の提出

《受講申請について》

・説明会は開かず。

・申請は、以下のアドレスにメールですること。

・申請の際、「受講理由書(形式自由)」をメールに添付すること。

・manabaにアップロードした「2019年度韓国実習概要」を参照すること。

・申請期間(4月27日～5月8日)

・朴のメールアドレス→
park.sunmi.fu@u.tsukuba.ac.jp